

型名コード / 付加仕様コード (付加仕様コードは指定をしない場合は記入不要)

VM-55- 1 -

モニタレンジ	入力信号 : CH1	入力信号 : CH2	出力信号 *1	整流方式	レコーダ出力	復帰方式 (DANGER)	復帰方式 (ALERT)	復帰方式 (OK)
3 0~200 μ m pk-pk	1 VK-202A FK-202F	1 CV-86	1 CH1: REL CH2: ABS	0 平均値	0 4~20mADC	0 自動復帰	0 自動復帰	0 自動復帰
4 0~400 μ m pk-pk		2 CV-88		1 pk-pk		1 1~5VDC	1 自己保持	1 自己保持
5 0~500 μ m pk-pk			2 CH1: REL CH2: SEIS	2 rms (付加仕様/RMS)	2 出力カード (/IS口又はRE口 オプション付)			
6 0~800 μ m pk-pk								
8 0~10mils pk-pk								
A 0~15mils pk-pk			3 CH1: SEIS CH2: ABS					

注) *1 ABS(軸絶対振動), REL(軸相対振動), SEIS(サイズミック振動)
SEIS: 速度トランスデューサによる信号を変位振動(振幅)に変換した出力

注) *2 ファーストアウト機能を使用される場合は同一ラック内の全てのモニタユニットをファーストアウト ON に設定してください。

- - 1 -

励磁方式 (DANGER)	励磁方式 (ALERT)	励磁方式 (OK)	警報遅延時間 (DANGER)	警報遅延時間 (ALERT)	警報出力方式	ファーストアウト*2
0 常時非励磁	0 常時非励磁	0 常時非励磁	0 3秒	0 3秒	1 CH1: 2点 (DANGER1,ALERT1) CH2: 2点 (DANGER2,ALERT2)	0 OFF
1 常時励磁	1 常時励磁	1 常時励磁	1 1秒	1 1秒		1 ON
			2 6秒	2 6秒		
			3 なし	3 なし		

/RMS/(IS 又は RE)/5G /TRP/EX

実効値整流	アイソレート出力	レコーダ オプション出力	シングル・ユニット 収納ラック組込 電源電圧	熱帯仕様	本安感度補正
仕様コードの整流方式の指定が2の場合必ず指定のこと。	0 4~20mADC	2 0~-10VDC	0 85~264VAC		1 TIIS(IEC)
	1 1~5VDC	3 0~-10VDC	1 24VDC		2 FM
	2 0~-10VDC	4 0~-5VDC	2 110VDC		4 CSA
	3 0~-10VDC	5 0~-5VDC			5 ATEX
	4 0~-5VDC				
	5 0~-5VDC				

仕様コードのレコーダ出力の指定が2の場合必ず指定のこと。

指定事項		一般標準仕様	
警報設定値	DANGER1 : _____ ALERT1 : _____ DANGER2 : _____ ALERT2 : _____ 指定のない場合は、納入時 DANGER : モニタレンジの100% ALERT : モニタレンジの90%	警報表示灯	DANGER : (赤色LED) ALERT : (黄色LED) 異常警報表示灯 OK : (緑色LED) バイパス表示灯 BYPASS : (赤色LED)
シーケンス設定値 (シーケンス接点 ON 時に、警報設定値を拡大する為の設定値です)	: _____ 1.0~10.0倍(0.1倍ステップ) 指定のない場合は、納入時1.0倍 注意: シーケンス回路動作中に指定数値倍された警報設定値がモニタレンジの110%以下になるようにシーケンス設定値を設定してください。 110%を超えて設定された場合、警報が出力されることがあります。	入カトランスデューサ (入カスケールファクタ)	CH1: VK-202A,FK-202F (787mV/100 μ m) CH2: CV-86又はCV-88 (3.94mV/mm/s)
サブプレッション機能	: _____ モニタレンジの0.0~10.0%(0.1%ステップ) 指定のない場合は、納入時2.0% 注意: 測定値がサブプレッション機能設定値以下の場合0%として表示、出力します。	入カインピーダンス	約50k Ω
その他		操作入力 (裏面より)	接点形式: ドライ接点 外部リセット用接点 シーケンス用接点
一般標準仕様		バググラフメータ	レコーダ出力変換精度 $\pm 2.5\%$ of F.S.
警報設定点数	4点 (DANGER1,ALERT1,DANGER2,ALERT2)	デジタルメータ	レコーダ出力変換精度 $\pm 1.0\%$ of F.S.
警報設定範囲	モニタレンジの0~110%	レコーダ出力変換精度	$\pm 3.0\%$ of F.S. at 100Hz at 25°C $\pm 5.0\%$ of F.S. at 100Hz at 0~65°C
警報設定精度	$\pm 3.0\%$ of F.S. 以内	レコーダ出力 (DC OUTPUT) (裏面より)	モニタレンジに比例した電圧または電流出力 1~5VDC (出カインピーダンス : 250 Ω) 4~20mADC (最大抵抗負荷 : 500 Ω) 0~-10VDC*,0~-10VDC*,0~-5VDC*,0~-5VDC* (出カインピーダンス : 100 Ω) (*オプション) 出力点数 : 2点
警報設定繰り返し精度	$\pm 0.1\%$ of F.S. 以内	その他	
警報出力	5点 (DANGER1,ALERT1,DANGER2,ALERT2,OK)	モニタ出力 (AC OUTPUT) (前面,裏面より)	RELバッファ出力と速度トランスデューサバッファ出力, もしくは RELバッファ出力とSEIS波形出力(787mV/100 μ m) 出カインピーダンス : 約100 Ω (負荷抵抗 50k Ω 以上)
振動測定値	振動測定値、警報設定値の各指示はデジタルメータとバググラフメータに同時表示。 LCD デジタルメータ5桁(7セグメント, バックライト付) LCD バググラフメータ (40セグメント, バックライト付)	周波数応答	10~600Hz
		温度範囲	使用温度 : 0~65°C 保存温度 : -30~+85°C 相对湿度 : 20~95%RH (非凝結)
		材質および塗装色	フェースプレート: アルミニウム マンセルN-4.0 (近似)
		質量	モニタ : max.1.0kg (シングル・ユニット収納ラック装着時 max.2.8kg)

注) 本モニタの調整は模擬入力によって行っており、各仕様も模擬入力における性能を示しています。なお、本モニタはループ調整に対応しません。